

# 震災から6年

町長からのメッセージ

## 震災から6年

### 平成28年2月～平成29年2月の歩み

#### 平成28年

- 2月 県道49号（原浪トンネル）・50号（葛尾村との境）の通行規制が緩和
- 3月 浪江町東日本大震災追悼式を開催（総合葬祭ほうりん 二本松市）  
なみえ3.11復興のつどいを開催（二本松市安達文化ホール）  
「避難指示解除に関する検証委員会」が報告書を町へ提出  
沿岸部の津波がれきの撤去が完了  
浪江浄化センター（下水処理施設）の復旧が完了  
浪江町地域スポーツセンターが完成
- 4月 帰還困難区域を除く有人ゲートおよびバリケードの撤去。町内パトロール出動式
- 5月 浪江町交流館（福島・郡山・いわき）にコミュニティ支援員を配置
- 6月 除染検証委員会の開催、町内の除染の効果について検証を開始  
「浪江診療所」の安全祈願祭（浪江町役場本庁舎隣）
- 6～7月 県内外8か所で住民懇談会を開催
- 7月 あぶくま信用金庫浪江支店がリニューアルオープン、町内で震災後初の金融機関の再開
- 9月 初めての特例宿泊を実施  
平成28年度浪江町住民意向調査を実施  
「道の駅」設置に関する協定を締結  
浪江町福島再生賃貸住宅（町営住宅）が着工
- 10月 浪江町地域スポーツセンター竣工  
浪江町合併60周年記念式典を開催  
町内で防災訓練を実施  
役場本庁舎隣に仮設商店街「まち・なみ・まるしえ」オープン
- 11月 準備宿泊を開始  
町営住宅の入居者の募集を開始
- 12月 「浪江東中学校の改修工事」・「浪江認定こども園の新築工事」の安全祈願祭  
「浪江町除染検証委員会」が報告書を町へ提出
- 12～1月 「浪江町復興計画【第二次】（中間とりまとめ）」への意見募集（パブリックコメント）

#### 平成29年

- 1月 「浪江診療所」が竣工
- 1～2月 県内外10か所で住民懇談会を開催

今日は、お元気ですか。まもなく複合震災より6年目を迎えます。皆様方のこれまでの艱難辛苦を思いますが、痛恨の極みです。浪江町は今、陽光のさらやかな晴を刻んでいます。一部の地域を除き、荒廃した解体（家屋の）が進み「故郷」の風景が様変わりし記憶も消失させる海になっております。町としては、これまで復旧作業も加速化を促してきました。今後は、「町のし」のため復興に努めてまいります。先人が嘗て長年かけて築いてきた「豊かな故郷」を残し、次代に私達は責任をもち引き継ぐ責務があると感じます。そこで昨年来から考えている「浪江町復興ビジョン」「中心市街地再生計画」「帰還困難区域の新たな拠点づくり計画」「交流・情報発信拠点施設事業計画」「復興記念公園構想」等々の具現化にむけて、役職員一丸となって、自身のかを傾注してまいります。何卒、今後とも皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。寒さも日に日に薄らぎつつありますが、まだまだ寒い日が続きます。是非ご自愛下さるようお願いいたします。

※追記 中国の文人魯迅の「故郷」より  
 “むじむじ地上には道はない、歩く人が多くなれば、それが道になるのだ。”  
 浪江町長 馬場 有



役場本庁舎屋上より（2月13日撮影）